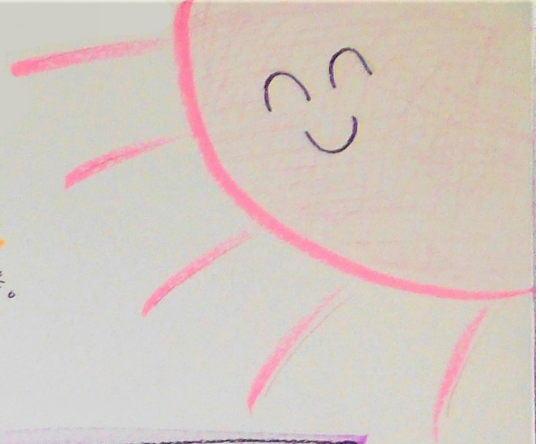


空き屋が「なく」 多世代交流★



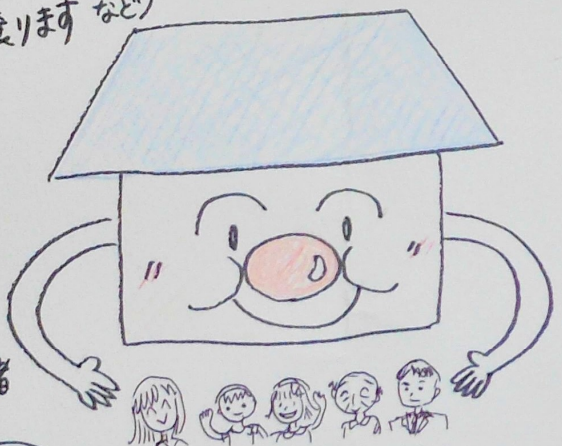
特徴: どれもよくありがちな交流サロンですが、「ありそうでなかった」「やってみよう!」という気持ちでまとめてみました。
どんな方でも立ち寄りやすい空間にしたいです。
行政の箱物とは違う、普通の家にも人が遊びに来る感覚で運営することを想定しています。

1 多世代で利用できる地域の交流サロン

- 散歩途中で気軽に立ち寄る茶飲みコーナー (1日 100円)
- 地元掲示板 (あげます・譲りますなど)

30+長期化の場合は、オンライン折り紙教室、相方向

- 子どもの遊び場
かるた、けん玉、トランプ、花札
おはじき、ボードゲーム...
将棋、囲碁...
- 月1ペースで一緒に食事
- 移住者、単身赴任者、在宅勤務者などのお話しする場づくり



2 生きがい・やりがい 発見クラブ

- 近所猫の手 DIY, 買い物同行, スマホ操作, PC設定, 日常生活のお困りごとを、わかる人に手伝ってもらう。
- おれは、サロンで使える 限定通貨等

サロンで提供される茶代やお菓子を払うことが可能

街の師匠制度

- 地域の中にあるセミプロや得意技を登録して、習いたい人へ伝える。
- 折り紙、あやとり、編物、体操、庭づくり、音楽、(習いたい人と教えられる人のマッチング)
- 地域の歴史、夏休みの工作...

3 はじめての 防災体験拠点



- 被災体験 (水なし、電気なし、食事したトイレを使ってる...)
- 地域ハザードマップを
確認する。
- 希望する小中高 大学生を募り、避難準備ルートの確認会を開く。被災者の体験談とヒアリング。
- 消防団の方々と、地域の方の顔合わせ。
地域の 消化器置場、AEDの使い方体験。

カルチャースクールは
ありきたりだけど、
地域に眠っている
ちょっと特技を活用
してもらう取組み。

カレンダー

3月	月	火	水	木	金	土	日
ミニ コンサート		たしそ				習字	
お花 紙 しばい	こども 一人暮らしの 場			折り紙			
パピ サロン							

高山空家活用コンテスト

渡辺加奈子

■応募した背景

就学や就職などで複数回引越経験がありますが、地域の方と触れ合う機会が皆無でした。

近所の方と触れ合える拠点が欲しいと考えました。自治会に入会しましたが、昔からの住人でネットワークができていて入りづらいことや、対象が子供や高齢者のイベントが多く、一人暮らしや転入者が参加できる機会がほとんどないと感じています。

Withコロナ時代になり、遠方の友人より、ご近所さんとのつながりをの重要性が増加しています。

■応募した理由

①コロナ時代だからこそ、ネットを通じて応募可能でしたので、高山市外在住ですが応募させていただきます。


②ワークショップデザイナー養成講座修了と今までのワークショップ企画・開催の経験を活かして皆さんと作り上げたいと考えています。

■目指すこと

年齢・学校・自治会・性別・・・などに関係なく、興味のある方がふらっと立ち寄ることができる拠点になること。

行政主導でなく、地域の学生や住人も企画や運営に加わって意見できること。

「〇〇する場」ではなく、「何もしなくてもいい場所」。



私だけでなく同じように場を求めている方がいらっしゃると思います！
地域活性のため、ご近所づきあいの復活のためご検討よろしくお願いたします(*'ω'*)